

関西医療学園専門学校 理学療法学科  
アセスメント・ポリシー（学修成果の評価の方針）

アセスメント・ポリシーとは、学生の学修成果を可視化することで、本校の教育成果を測定・評価し、これをふまえて本校の教育を改善していくための考え方です。

時期 評価主体	入学前・入学時 (アドミッションポリシー)	在学中 (カリキュラムポリシー)	卒業時・卒業後 (ディプロマ・ポリシー)
3つの ポリシー内容	<p>関西医療学園専門学校の建学の精神は、「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」です。この精神の下、専門的な知識や技術はもとより、医療人としての素養を身につけ、奉仕の心を持って、社会に貢献できる以下の様な人を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>自立し生きぬく精神</b> 時代の変化に対応し、医療・健康・スポーツを支える分野で生きぬく基礎となる力を身につけた上、自立し、即実践・活躍することを目指す人</li> <li>・ <b>自利利他と奉仕の精神</b> 病める人・悩める人に寄り添い、思いやりの心をもって専門職の知識・技術を活用し、人々や地域社会の役に立ちたいという熱意を持って、他者を利することで、自らも利されるという喜びを感じる人</li> <li>・ <b>自律貢献と役立つ精神</b> 多様な価値観を尊重し、人のために行動できる人間力を向上させ、専門職の実践者として自分を律し、自己研鑽に努め、協調的なコミュニケーションにより仲間や周囲の人を大事にするとともに、チームとして人々に貢献し、役に立ちたいという強い思いを持つ人</li> </ul>	<p>関西医療学園専門学校の「建学の精神」を実現するために「<b>医学的知識と実践的技術</b>」「<b>チーム医療の一員に対応できる能力</b>」「<b>問題解決能力</b>」を身につける<b>効率的にステップアップ</b>できるカリキュラムを設定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニケーション能力、思いやりの心を身につける基礎科目</li> <li>・ <b>医学的知識</b>を身につける基礎・専門基礎科目</li> <li>・ <b>実践的技術、問題解決能力</b>を身につける専門科目</li> <li>・ <b>チーム医療</b>の一員として総合的な視点で理学療法の実践能力を養う臨床実習</li> <li>・ 各授業科目のシラバスに<b>到達目標を明確化</b>し、成績は、筆記試験、レポート、客観的臨床能力試験にて学修成果を数量化して適切に評定する。</li> </ul>	<p>関西医療学園専門学校は、建学の精神「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を具現化するため、卒業認定に必要な所定の単位を修得し、医療人に求められる以下の能力を身につけ、人々への奉仕の精神を持ち続ける学生に対して、専門士の称号を授与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保健、医療、健康、福祉、スポーツなどの現場で、修得した基本的な知識・技術を応用し対応できる実践的な能力</li> <li>・ 倫理観に基づいて地域社会の人々に安心して安全な医療技術を奉仕の精神をもって積極的・主体的に提供できる基礎的な能力</li> <li>・ 変化する社会や現場の要望に応えうる医療知識と技術を意欲的かつ継続的に学ぶことのできる基礎的な能力</li> <li>・ 医療を適切に行う為に、チーム医療の一員として必要な情報を他職種へも適切に提供し協力・協働ができる能力</li> </ul>
機関レベル	入学試験問題・入学試験結果 AO試験の適正結果	学生アンケート 留年者数・留年率 退学者数・退学率 休学者数・休学率 出席状況 単位取得状況	
教育課程レベルでの全学的な取り組み	就学前テキストの提出と入学後のフィードバック	授業評価アンケート 学生面談（1、2、3年次） 実習前評価＜技能＞（2年次） 見学実習評価表（2年次） 評価実習評価表（2年次） 総合臨床実習評価表（3年次） 実習後評価 ＜技能・認知＞（3年次）	
科目レベルでの全学的取り組み		出席状況 単位取得状況	